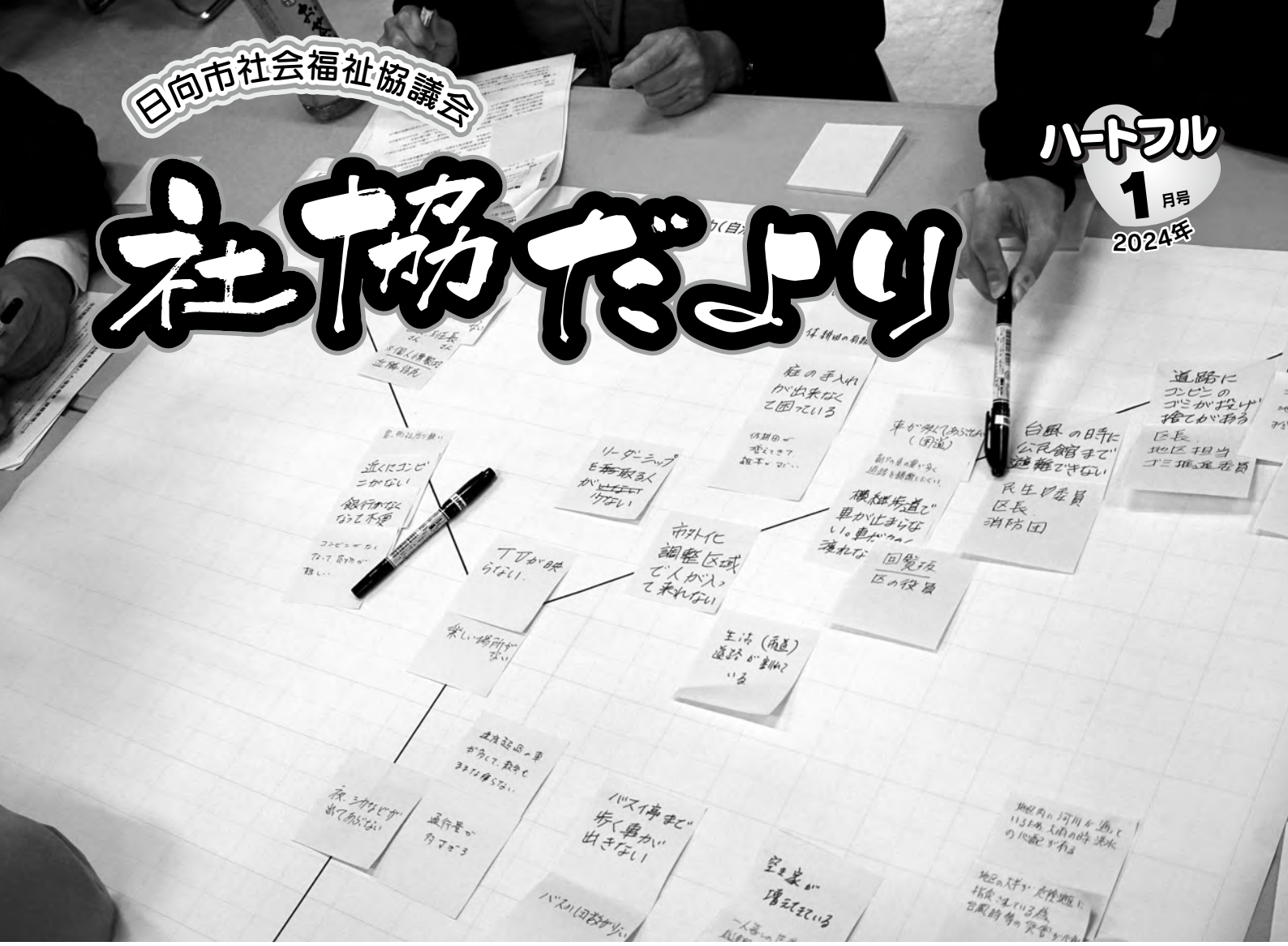
日向市社会福祉協議会

社協だより

ハートフル
1月号
2024年

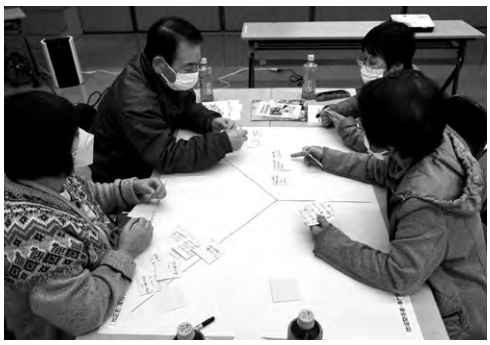


各自治会の課題を整理し、“ 地域のこれから ” を考える
地域福祉を推進するための「地域座談会」

皆さんは自分たちの住む地域について考える機会がありますか?
そして、自分たちの住む地域についてどのように考えていますか?
これから先、安心して暮らせる地域でしょうか?
安心して暮らせるには、どのようなことが必要でしょうか?

「地域座談会」は、地域住民の皆さんと本会職員・福祉関係団体職員で地域の“現状とこれから”について検討する会議です。各地区の代表者がこの会議に参加し、それぞれの参加者が感じている“地域への想い”を語っていただきました。

「地域座談会」については、４ページに詳しく掲載しています。



謹んで初春のお慶び申し上げます

新年のご挨拶

会長　黒木正一

はじめに

皆様におかれましては希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から本会の事業活動に深いご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、昨年は新型コロナが一段落し、地域にも活気が戻りつつある年となりましたが、コロナ禍の３年間の影響は大きく、地域での行事も、伝統にとらわれることなく、世情に合わせて変化してきている状況にあるとも伺っております。少子高齢化の進行や世界情勢の不安定化、経済情勢の変化等もその要因の一つと考えられます。ともすれば自分本位になりがちな社会状況になっているのが今の現状ではないでしょうか。今年は共に感謝する社会でありたいと願っています。そのためには地域課題を共有し、誰もが安心・安全に暮らせる日向市を目指していきましょう。

地域共生社会の実現に向けて

社会福祉協議会は「地域福祉を推進する団体」として社会福祉法に規定された唯一の団体です。本会は、国の推進している「地域共生社会の実現」に向けて奔走しているところです。

地域共生社会とは、子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる社会のことです。２０２３年６月に認知症基本法が成立しましたが、この法律の正式名称は「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」といい、地域共生社会の実現に向けて本気で取り組む意気込みを感じています。

本会は「行政・区長公民館長・民生委員児童委員・ボランティア活動組織・その他の関係機関・団体等」とスクラムを組んで地域共生社会の実現に向けた、日向市らしい地域福祉づくりに取り組んでまいります。

共に考え、共に取り組み、共に汗をかき、共に感謝し、支え手も受け手もなく、共に役割を持ち「生きがい」を持てる地域社会の実現を目指してまいりましょう。

結びに

役職員一同引き続き、皆様の信頼や期待にお応えするため、更なる努力を続けてまいりますので、一層のご支援・ご協力を心からお願い申し上げますと共に、皆様方にとりまして、この一年が幸多き年になりますように心からお祈り申し上げ、新年の挨拶といたします。

◇◇◇令和５年度「福祉賛助会費」ありがとうございました（途中経過）◇◇◇

企業や団体の皆様に社協の「福祉賛助会員」として、年度毎に「福祉賛助会費」（1口10,000円）のご協力をお願いしています。本年度ご協力いただいている法人・団体等の皆様です。

No.	福祉賛助会員名	口数	No.	福祉賛助会員名	口数	No.	福祉賛助会員名	口数
1	なおの耳鼻咽喉科	1	27	たけなか耳鼻咽喉科	1	53	小松産業株式会社	1
2	高鍋信用金庫日向支店	1	28	株式会社柏田電業社	1	54	医療法人社団広和会 古賀内科胃腸科	1
3	(有)天領うどん本店	1	29	八興運輸(株)	1	55	有限会社黒木化工	1
4	(株) 宮崎太陽銀行日向支店	1	30	(有)北部開発	1	56	(有)ソレイユ	1
5	(株)辰工務店	1	31	有限会社マツオカ	1	57	有限会社クリーン日向	1
6	家村内科	1	32	(株)創建	1	58	倉本鐵工(株)	1
7	(株) 東九州情報処理センター	2	33	株式会社九電工 日向営業所	1	59	田村歯科医院	1
8	山﨑精肉店	1	34	株式会社黒田工業	1	60	(株)森崎建設工業	1
9	医療法人仁徳会 渡辺産婦人科	1	35	チトセホーム株式会社	1	61	カンショク株式会社	5
10	株式会社コーソク	1	36	アクティヴ情報システム 株式会社	1	62	公益社団法人 日向市シルバー人材センター	1
11	沼田皮膚科	1	37	卓洋運輸有限会社	1	63	旭建設(株)	1
12	(有)美徳さくら薬局	1	38	株式会社 日向保険サービス	1	64	耳川広域森林組合	1
13	医療法人社団楠友会 なかむら内科循環器内科	1	39	日向市漁業協同組合	1	65	九州労働金庫日向支店	1
14	和光コンクリート工業 株式会社	1	40	医療法人誠和会 和田病院	2	66	医療法人社団弘文会 松岡内科医院	1
15	医療法人社団太平会 大久保外科胃腸科医院	1	41	株式会社キヨモトテックイチ	1	67	中村眞税理士事務所	1
16	株式会社アキタ製作所	1	42	社会医療法人泉和会 千代田病院	1	68	日向市役所係長会	1
17	日向市役所部課長親交会	2	43	(株)フレンド薬局	1	69	株式会社アップス	1
18	(株)マルイチ	1	44	(株)はせがわ本舗	1	70	(有)第一印刷	1
19	建和会(日向地区建設業協会)	1	45	日向測量設計株式会社	1	71	ながみね皮膚科	1
20	株式会社内山建設	1	46	医療法人天生堂 天生堂医院	1	72	株式会社コウサ	1
21	医療法人社団紘誠会 尾池歯科医院	1	47	医療法人社団慶城会 瀧井病院	1	73	株式会社おりなす建材	1
22	宮前建設株式会社	1	48	ひゅうが新町商店街振興組合	1	74	センコー(株)延岡支店	1
23	全山労宮崎同友会本部	2	49	文具の勉強堂	1	75	株式会社福丸	1
24	吉原建設株式会社 日向支店	1	50	(株)兒玉海陸資材	1	76	(株)日向製錬所	1
25	医療法人おざきメディカルアソシエイツ 尾崎眼科	1	51	有限会社別府金物店	1	77	(株)日向衛生公社	2
26	有限会社ふじファーマシー フラワー薬局みみつ	1	52	株式会社ホンダ宮崎	1		他4団体	4

※社協会員制度・寄付金等についての詳細は、総務課 総務係までお問合せください。　〔順不同・敬称略〕

本年度も多くの企業や医療機関、団体の皆様にご協力いただいています。皆様にご協力いただいた会費は、地域福祉活動を推進するための貴重な財源として大切に活用させていただきます。引き続き「福祉賛助会」の会員を募集しています。地域福祉の推進にご支援、ご協力をお願いします 。

地域福祉を推進するための「地域座談会」開催中!!

令和５年１１月から令和６年３月にかけて、日向市内各地で地域福祉を推進するための「地域座談会」を実施しています。

今回の「地域座談会」は、本会が地域住民や地域関係者から個別課題や地域生活課題を聞き取り、各自治会からあげられた課題について、地域関係者と協働しながら課題解決を図っていく仕組みの一つとして企画・実施しています。日向市区長公民館長連合会のご協力もあり、東郷圏域を除く日向市内全地区を対象とし、全１２回の開催を予定しています。

■ これまでの開催状況（令和5年12月13日時点）

令和5年11月17日(金)　塩見地区 6区／34名
令和5年11月21日(火)　日知屋枝郷地区Aグループ 4区／34名
令和5年11月28日(火)　日知屋枝郷地区Bグループ 4区／29名
令和5年11月29日(水)　日知屋本郷地区 9区／35名
令和5年12月　8日(金)　財光寺地区Aグループ 5区／38名
令和5年12月12日(火)　南部地区(美々津小学校区) 10区／39名

塩見地区座談会の様子

また、今回の地域座談会には、日向市社会福祉施設等連絡会（日向市内社会福祉法人職員）が参加しており、地域の現状と課題について地域住民と共に協議を行っています。

■「地域座談会」の流れ!

地区内の課題を考える

地区内の課題を共有する

解決にむけた“これから”を考える

○ 各地区の地域課題を考え、共有する

今回の「地域座談会」の大きな目的は、自分たちの住んでいる地域の**“現状と課題”を再確認すること。**そして、その地域課題について**地域関係者間で“共通認識を持つ”こと**です。

地域にある課題はわかっていても、解決することが難しいものが多くあるのではないでしょうか。だからこそ、地域関係者間で共通認識を持つことが地域課題解決にむけた第一歩であると考えています。付箋を使ったカードワークを行い、地域にある様々な課題に対しての“想いを語る”時間を設定しました。

【地域座談会で寄せられたご意見】　※一部掲載

・自治会が勾配がある住宅地であり、免許返納後や筋力低下したことで移動の課題がある。集いの場である公民館や買い物先まで行くことが困難である。
・自治会内にケアを必要とする方がいる。災害時の避難の仕方について地域関係者・関係機関で共有が必要である。
・地区内に、複合的な課題を抱えた世帯があり、気になる。
・自治会の役職なり手不足。後任が見つからない。
・自治会未加入世帯の困りごとを発見しにくい。専門職・専門機関に相談が入った際は状況が悪化している場合がある。

○ 解決にむけた“これから”を考える

各地区の地域課題の共有後は、地域課題を解決するためにはどうすればよいのかを検討しました。自分たちの住む自治会で解決できること、地域関係者・福祉専門職と協働して解決できること、行政と解決できることに整理し、誰がどのように、どのような方法で解決できるかを本会職員・福祉関係者と協議しました。座談会終了後、地域の世代間交流が地区内で企画されたり、高齢者の集いの場について検討されたりと、具体的な活動も出てきています。

■「地域座談会」終了後の展開

今回は複数の自治会が集まっての「地域座談会」でしたが、今後は各地区に対して、具体的な活動の提案や課題解決にむけた支援を進めていきます。今後とも地域活動へのご理解とご協力をよろしくお願いします。

担当:地域福祉課 生活福祉課　梅田･松永･加藤

HOSOSHIMAまちづくり協議会　福祉・健康部会主催

「認知症講演会」を開催しました！

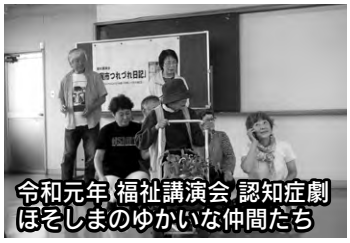
医療法人向洋会　協和病院
院長　二宮　嘉正　氏

会場参加者の様子

福祉・健康部会
部長　児玉　光生　氏

講演テーマ　認知症の正しい理解とその予防法

HOSOSHIMAまちづくり協議会は「安心して住み続けることができるまち細島を創る」ことを目的に、細島区民の健康づくり・福祉に関わる活動に取り組んでいます。今年度は、改めて認知症に関する基礎知識を学ぶことを目的に10月21日（土）に“認知症講演会”を開催しました。医療法人向洋会協和病院院長　二宮嘉正氏を講師にお招きし、アルツハイマー型認知症の発生原因や症状、認知症の方への対応について、ユーモアを交えながらわかりやすくご講演いただきました。講演会の最後には、令和元年10月にHOSOSHIMAまち協主催で開催した「福祉講演会認知症劇」の動画を視聴し、これまでの活動と学びを振り返りました。今後も認知症に関する地区住民の意識を高めながら、住みよいまちづくりを目指して活動を展開していきます。


令和元年 福祉講演会 認知症劇
ぼそしまのゆかいな仲間たち

［参加者の感想］

□認知症になっても楽しい日々を過ごすことができることがわかり安心しました。

□治療できる認知症があって、症状が改善することもある。原因を考え適切に対応していくことが大切。

□楽しく学べました。認知症について希望が持てました。

［私たちにできることは？］

□今では少なくなってきたおせっかいおじさんになって、地域の方たちを見守っていきたい。

□百歳体操、サロン会等にできるだけ近所の方を誘って参加するように努める。

□このような会に参加できず、家に閉じこもっている人をこんな場所に連れてきたい。

「オレンジ・ランプ」上映会を行いました！

３９歳で認知症と診断されながら、１０年後の現在も会社勤務を続け、厚生労働省から認知症の「希望大使」として任命されご活躍されている丹野智文さんの実話に基づき描かれた物語「オレンジ・ランプ」。

１０月２８日（土）、公益社団法人認知症の人と家族の会宮崎県支部とともに上映会を開催し、認知症の方のご家族や認知症サポーター、認知症カフェの参加者、民生委員児童委員など、認知症に関心のある市民１０８名の参加がありました。

上映会の前には、医療法人向洋会協和病院院長であり、認知症疾患医療センター長の二宮嘉正氏にご講演いただき、最新の認知症に関する学びを得ました。

【参加者アンケートより】

■認知症であっても、周囲の支えで生き生きと生活しているのが印象的で、温かい気持ちになりました。

■認知症になったら、何もかもできなくなるわけではない。周りの人の正しい理解と手助けで、認知症の人が安心して暮らしていけると思うので、サポートしていきたいです。

■自分にできることは何か、改めて考えさせられました。

■介護する側の疲れが癒されるよう、一人で抱え込まない、そんな場所がたくさんあるといいですね。

■映画の中のように、理解し合い、支え合える社会へと拡大していくことを願います。

日本で認知症のシンボルカラーとして使用されているオレンジ色。映画のタイトル「オレンジ・ランプ」は、“小さな灯でも、みんなで灯せば世界はこんなにも明るくなる”という、認知症になっても安心して暮らせる社会づくりを象徴しています。本会では、認知症カフェや認知症の方にやさしい図書館、認知症サポーター養成講座など、様々な取り組みを行っています。詳しくは、お問合せください。

担当：地域福祉課　米良

赤い羽根共同募金

じぶんの町を良くするしくみ。

＜令和5年度防災備蓄食料購入助成事業の申請について＞

日向市共同募金委員会では、各種福祉団体やボランティアなどが主体的に取り組む地域福祉の増進を目的とする活動に要する費用を、赤い羽根共同募金配分金から助成しています。

令和５年度につきましては、標記の件につきまして下記の助成事業を行います。

助成事業名	令和5年度防災備蓄食料購入助成事業
申請期間	令和5年12月1日(金)～ 令和6年1月19日(金)
申請対象者	日向市自主防災会に所属する自治会
事業内容	保存期間が5年以上の非常用保存食及び保存水の購入に対する助成を行う。 自治会が購入後4年間経過したもののみ訓練等で配布することを認める。
助成額	要する経費の100分の95以内の助成額とし、次の額を上限とする。 (1)100世帯以下の組織　30,000円 (2)101世帯以上200世帯以下の組織　50,000円 (3)201世帯以上の組織　70,000円
実施期間	交付決定後 ～ 令和6年2月28日(水)

※詳しくはホームページ「令和5年度 防災備蓄食料購入助成事業 実施要項」をご覧ください。

宮崎県共同募金会日向市共同募金委員会　　担当：総務課　黒瀬･河野

日向市ボランティア・市民活動センター

日向市と西都市のボランティア連絡協議会が意見交換会を開催しました。それぞれの取り組み紹介やグループでの意見交換を行い、日々の活動の課題や悩みを共有し、共に考える機会となりました。

意見交換会では、担い手不足やメンバーの高齢化等の課題があげられました。日向市においても会員数の減少やメンバーの高齢化が課題となっています。今後は若い世代のボランティア育成や加入者数の増加に向けた取り組みに力を入れ、日向市のボランティアの振興に努めていきます。

ボランティア連絡協議会とは？？

ボランティア相互の交流、啓発、情報交換や連絡調整を図ることを目的として組織されています。

日向市では？？

日向市ボランティア連絡協議会は、トムソーヤ・日向手話サークル「ひむかい」・日向市母子寡婦福祉連絡協議会の３団体と個人ボランティア７名で活動しています。

牧水生家周辺の清掃・花壇の花植えの活動や、クリスマスイブにサンタクロースに変身してプレゼントを届けに行く活動など、会員で話し合いながら計画し、活動しました。

一緒に活動する仲間を募集しています！！
詳しくは担当までご連絡ください！！

日向市・西都市ボランティア連絡協議会
意見交換会の様子

担当：地域福祉課　藤田

じどうかん・センターだより

指定管理者として日向市から管理を受託して、事業運営を行っています。

ひ ちやじどうせんたー
日知屋児童センター ☎：52-8443

1月13日（土）

『わくわく！ドキドキ！人形劇』
（小学生・幼児親子対象）

☆「のべおか風と土の学校」のみなさんによる人形劇があるよ！どんなお話をしてくれるのか楽しみにしていてね！

❀時　　間：１４：００～１５：００
❀定　　員：小学生３０名、幼児親子１０組

1月27日（土）

『ちょきちょきぺったん（節分）』（小学生対象）

☆２月３日は節分です。手作りの豆入れを作ってみんなで豆まきをしよう！

❀時　　間：
１４：００～１５：００
❀定　　員：１５名

2月3日（土）

『親子でお花をかざりましょう』
（小学生・幼児親子対象）

☆おうちの人と一緒にフラワーアレンジメントに挑戦！お花の美しさや香りに包まれて笑顔も満開

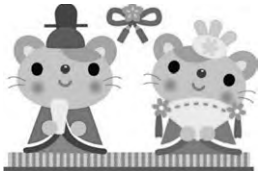
❀時　　間：１０：３０～１１：４５
❀定　　員：１５組

2月17日（土）

『ちょきちょきぺったん（おひなさま）』
（小学生対象）

☆かわいいおひなさまのかざりを作りましょう！春はもうすぐ♪

❀時　　間：
１４：００～１５：００
❀定　　員：１５名



3月6日（水）

『つくってみよう（CD ゴマ）』（小学生対象）

☆CD ゴマをみんなで作ってまわして遊んでみよう！

❀時　　間：１４：３０～１６：３０
❀定　　員：５０名

だいおうだにじどうかん
大王谷児童館 ☎：66-1177

1月20日（土）

『お店屋さんごっこ』（小学生対象）

☆「いらっしゃいませ～」とお店屋さん、「これくださいな」とお客さん。お店屋さんごっこを楽しみましょう♪

❀時　　間：
１４：００～１５：３０
❀定　　員：３０名

2月2日（金）

『鬼はそとー！福はうちー！』（幼児親子対象）

☆豆まきをして福をよびこもう♪

❀時　　間
１０：３０～１１：３０
❀定　　員：１５組

2月2日（金）

『鬼はそとー！福はうちー！』（小学生対象）

☆元気よく豆まきだー！！鬼をおっぱらおう

❀時　　間
１５：３０～１６：３０
❀定　　員：３０名

2月17日（土）

『公園であそぼう！』（小学生対象）

☆公園で思いっきりあそぼう♪こどもは風の子元気な子！

❀時　　間：１３：３０～１５：３０
❀定　　員：３０名

3月2日（土）

『バルーンアートの世界』（小学生・幼児親子対象）

☆バルーンアーティストによるバルーンアートの世界を楽しみましょう♪

❀時　　間：
１４：００～１５：３０
❀定　　員：３０名

いずれも無料で参加できます。必ず事前にお問合せください。定員になり次第締め切りとさせていただきます。

食糧支援事業（フードバンク）

皆さまからの温かいお心遣いが誰かを笑顔にしています！

本事業に対し、地域の皆さまより、お米やカップ麺、レトルト食品、お菓子などたくさんのご寄付を頂きありがとうございます。

頂いた食糧は、生活困窮世帯への緊急的な支援や、学習支援事業を利用している子どもたちに提供しています。また、お米や調味料などは、市内の子ども食堂へ提供しています。

食糧支援事業は、地域の企業・団体及び地域住民の皆さまの善意で成り立っております。引き続き、温かいご支援をお待ちしております。

募集中！

【寄贈いただきたい物品例】

- ■家庭内の保存食
- ■調味料
- ■お米・お菓子・飲料水
- ■日用品

※贈答品の余剰等

寄贈された食料品

ご不明な点は、お気軽にお問合せください。

担当：生活福祉課　古田

ご寄付者紹介

- ●株式会社コーソク主催の「第19回コーソクグループチャリティゴルフ」実行委員会様よりご寄付をいただきました。ありがとうございました。
- ●一般社団法人日向青年会議所様より「61th The Party With JC 2023」のチャリティー抽選会の収益をご寄付いただきました。ありがとうございました。
- ●寺迫高齢者クラブ様よりご寄付いただきました。ありがとうございました。
- ●昭和43年度卒業岩脇中学校同窓生様よりご寄付いただきました。ありがとうございました。
- ●全山労宮崎同友会様よりご寄付いただきました。ありがとうございました。

香典返し・一般寄付ありがとうございました。

〈香典返し〉敬称略　令和５年１０月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
山本英子	一政昌子	庄手向
山本多美子	山本和男	庄手
舛田サチ子	舛田稔	迫野内
鉄井博	鉄井重理	切島山２
荒武貞吉	荒武繁	平野
牛堂保男	牛堂葉子	比良
小谷久美子	小谷和康	東草場
黒木壽美	黒木重義	奥野
那須寿美子	浦ミツ子	切島山１
寺原卓三	寺原ソヱ子	羽坂
兒玉久子	兒玉一二	曙
松下昭一	松下昭子	堀一方
那須一子	黒木楠雄	松原

〈一般寄付金〉敬称略　令和５年１０月分

氏名	金額
寺迫高齢者クラブ	金一封
第19回コーソクグループチャリティゴルフ実行委員長　西村　一女子	106,500円

〈物品寄贈寄付者〉敬称略　令和５年１０月分

氏名	地区	物品
山田　幸祈	迫野内	米
黒田　幸代	田野	米
若藤　アヤ子	羽坂	米
松下　昭一	堀一方	尿取りパッド

〈香典返し〉敬称略　令和５年１１月分

喪主(または寄付者)	故人	地区
江川温子	江川雄三	往還
有田由美子	有田一郎	大王谷
金井美敏	金井久美子	塩見ヶ丘
小田弘昭	小田久子	往還
佐藤笑代	佐藤一平	堀一方
黒田久雄	黒田カヨ	永江
原田幸子	原田耕作	福瀬
田城寛	田城増美	新町
西村和子	西村誠	庄手
黒木美千代	兒玉ヨシ子	堀一方
前田富美	前田廣美	長江
近藤芳恵	近藤ツユ子	高々谷
中川眞喜子	中川裕介	南町
甲斐義文	甲斐壽美子	松原
治田智恵	甲斐髙子	比良

〈一般寄付金〉敬称略　令和５年１１月分

氏名	金額
昭和４３年度卒業岩脇中学校同窓生	12,110円
全山労宮崎同友会	10,000円
一般社団法人　日向青年会議所	50,000円

〈物品寄贈寄付者〉敬称略　令和５年１１月分

氏名	地区	物品
佐藤　笑代	堀一方	とろみエール
甲斐　義文	松原	紙おむつ

【発行者】

社会福祉法人
日向市社会福祉協議会

［日向市生活相談・支援センター心から］
［日向市ボランティア・市民活動センター］

〔日向本所〕
〒883-0034　日向市大字富高207-3
日向市総合福祉センター
TEL(0982)52-2572／FAX(0982)52-9562
ホームページアドレス　http://hyuga-shakyo.or.jp/

〔東郷支所〕
〒883-0102　日向市東郷町山陰丙1265-2
日向市東郷地区総合福祉センター
TEL(0982)69-2116／FAX(0982)69-2274
Eメールアドレス　hyuga207@eagle.ocn.ne.jp

この情報誌は市民の皆様からいただいた社協一般会員会費で作られています。奇数月に発行。

この情報紙は再生紙を利用しています。
印刷所　有限会社　第一印刷